令和８年度　小谷村教育委員会８月定例会　会議録

◎開催日時　令和８年８月２５日　（火）
　　開会：16 時 30 分　　閉会：17 時 10 分

◎開催場所　小谷村教育委員会　相談・応接室

◎出 席 者　　教 育 長　　関　　芳明
　　教育長職務代理者　太田　久吉
　　教育委員　　片山　弥生
　　教育委員　　松澤　彰一
　　教育委員　　深澤　和子

◎傍 聴 者　　な　し
◎職務のため出席した者　　教育課長　佐藤　孝行　総務学校係長　山本　貴之

１　開　　会　（16：30）

○教育長　令和８年度小谷村教育委員会８月定例会の開会を告げる。

２　日程の報告
日程第１　７月定例会会議録の承認
○教育長　　事前に送付させていただきました会議録について確認する。
特段の意見なし
承認

日程第２　教育長事務報告
○教育長　　７月の定例教育委員会から本日までの教育長の出席について、次第裏面の記載のとおり報告。サイエンスワークショップの記載がありますが、大阪工業大学と、国立台湾科技大学の教授と生徒が来村され、子どもたちに科学の実験的なものをご指導いただき、良い経験をさせていただきました。

日程第３　議案上程、説明、質疑、決定
議案第 23 号　小谷村奨学金新規貸与の許否について
○教育長　　それでは議案第 23 号小谷村奨学金新規貸与の許否について上程させていただきますので事務局から説明をお願いします。
（以下、非公開）

日程第４　報告及び協議事項

○教育長　　小学校の「塩の道遠足」の実施について校長先生より相談をいただき、今年度は、立ち止まって再検討することとしたいとのお話しでした。理由としては、教育課程として実施することなので、安全が第一、万一の対応が万全でない課題があり、教員からも不安な声があるとのことです。熊関係では、注意喚起の通知が出されていることもあり、今年は中止にしたいとのことでした。また、見合わせた場合は、塩の道を学ぶ学習をさせたいという話がありました。今後に向けては学校運営委員会の部会でも話をさせていただいて、大勢の方からご意見を伺いたいと思います。塩の道遠足は、長い間続けてきた行事ですし、塩の道は小谷村にとって大切なことは伝えてあり、理解していただいている上で、今までは救急対応についての懸念はありましたが継続してきた経過はあります。

○太田職務代理者　仕方がないが寂しいですね。

○深澤委員　中止にするのではなく、違う形で実施できないですかね。一度やらないと、キャンプのようになかなか元に戻すのは難しいと思います。

○松澤委員　千国から栂池までの塩の道なら、車道もあり、救急対応も可能かと思います。

○教育長　　全て中止とはならないように、コースについて考えることもそうですし、やり方次第で可能かとは思います。

○深澤委員　熊対策は、村内どこでも出没するので、熊と遭遇しない学習をするとか対策方法はあると思います。ボランティア募集して、大勢で実施するなど、中止にならないように考えていただきたい。

○教育長　　学校を含めて話をしていきたいと思います。

○教育長　　総合教育会議については、9月30日16時30分～18時で設定させていただきます。

日程第5　自由討議

○教育長　　自由討議になりますが、皆様から何かありますか。

《特になし》

日程第６　次回委員会の開催予定

○教育長　　次回委員会ですが、9月25日（金）の16時30分から予定していただきたいと思いますが宜しいでしょうか。

○出席委員　　一同了承

○教育長　閉会を告げる。

（17：10）